

令和 7 年度(2025 年度)高校講座実施報告  
(7 月分)

令和 7 年 9 月 9 日

●熊本県 県立東稜高等学校(令和 7 年 7 月 2 日)  
講演テーマ: 高校生が外交官になるまでに考えたこと  
講師: ASEAN 代表部 中條一夫 公使



●岩手県 県立一関第一高等学校(令和 7 年 7 月 7 日)  
講演テーマ: 未来探求講座「異文化を理解し、グローバル人材へ」  
講師: 大臣官房 在外公館課在外勤務支援室 山崎太 課長補佐



●大阪府 府立刀根山高等学校(令和7年7月7日)

講演テーマ: 外務省の仕事と異文化交流

講師: 大臣官房 総務課 鈴木真結 外務事務官



●滋賀県 県立国際情報高等学校(令和7年7月8日)

講演テーマ: 外務省の仕事と異文化交流

講師: 大臣官房 総務課 鈴木真結 外務事務官



●富山県 県立富山高等学校(令和7年7月8日)

講演テーマ:「外交の現場から、世界を考える」

講師: 経済局 政策課 大橋博起 企画官



●富山県 県立高岡高等学校(令和7年7月9日)

講演テーマ:「外交の現場から、世界を考える」

講師: 経済局 政策課 大橋博起 企画官



●福島県 県立磐城高等学校(令和7年7月9日)

講演テーマ: 外務省の仕事について～国際社会における日本代表～

講師: 大臣官房 国際報道官室 岩渕系 課長補佐



●新潟県 県立燕中等教育学校(令和7年7月9日)

講演テーマ: 世界と繋がり外交の舞台を支える

講師: 大臣官房 国内広報室 阿部祥菜 外務事務官



●福島県 県立ふたば未来学園中学校・高等学校(令和7年7月10日)

講演テーマ: 世界と繋がり外交の舞台を支える

講師: 大臣官房 国際報道官室 岩淵系 課長補佐



●新潟県 私立新潟第一高等学校(令和7年7月10日)

講演テーマ: 世界と繋がり外交の舞台を支える

講師: 大臣官房 国内広報室 阿部祥菜 外務事務官



●東京都 私立雙葉高等学校(令和7年7月14日)

講演テーマ: アフリカ外交等

講師: アフリカ部 アフリカ第一課 内野友梨 主査



●兵庫県 県立姫路飾西高等学校(令和7年7月14日)

講演テーマ: グローバルに働くこと～外交の視点から～

講師: 外務副大臣室 丸森隆史 副大臣秘書官



●兵庫県 県立篠山鳳鳴高等学校(令和7年7月15日)

講演テーマ: グローバルに働くこと～外交の視点から～

講師: 副大臣室 丸森隆史 副大臣秘書官



●三重県 県立相可高等学校(令和7年7月15日)

講演テーマ: 外務省って何しているの？

講師: 大臣官房 情報通信課 尾島幸弘 上席専門官



●兵庫県 神戸市立科学技術高等学校(令和7年7月16日)

講演テーマ: 外務省って何しているの?

講師: 大臣官房 情報通信課 尾島幸弘 上席専門官



●福岡県 私立福岡大学附属大濠中学・高等学校(令和7年7月16日)

講演テーマ: 外交について

講師: 領事局 海外邦人安全課 岩波由佳 課長補佐



●福岡県 私立東福岡高等学校(令和7年7月17日)

講演テーマ: 外交について

講師: 領事局 海外邦人安全課 岩波由佳 課長補佐



●京都府 京都市立紫野高等学校(令和7年7月23日)

講演テーマ: 外交という仕事～市役所から青年海外協力隊、在外公館派遣員を経て～

講師: 大臣官房 総務課 長畑宏明 主査



●京都府 京都府立開建高等学校(令和7年7月24日)

講演テーマ: 外交という仕事～市役所から青年海外協力隊、在外公館派遣員を経て～  
講師: 大臣官房 総務課 長畑宏明 主査



●愛媛県 県立南宇和高等学校(令和7年7月24日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: 国際法局 経済紛争処理課 篠原翔吾 主査



●鹿児島県 県立武岡台高等学校(令和7年7月24日)

講演テーマ: 進路選択と国際交流

講師: 国際協力局 国際保健戦略官室 上野庸平 主査



●私立新田青雲中等教育学校(令和7年7月25日)

講演テーマ: 外交という仕事

講師: 国際法局 経済紛争処理課 篠原翔吾 主査



●宮崎県 私立鵬翔中学高等学校(令和7年7月25日)

講演テーマ: 健康安全保障とは何か

講師: 国際協力局 国際保健戦略官室 上野庸平 主査



参加者からの感想(抜粋)

●高校時代から夢を見つけて、実際に海外で活躍されているという話を聞いて、高校で学ぶことも将来にとっても役に立つのだと思った。私も将来は、海外で活躍してみたいと思っているので、講師が外務省の仕事や世界の現状を詳しくお話してくださりととても参考になり、将来の進路として考える機会となった。

●クイズを交えながら講演はとても楽しむことができた。留学の際に必要な力として、私は学力や語学力にしか頭になかったが、日本に関しての知識も必要だと知ることができ、今からでも身近な課題から国内情勢まで幅広く関心を持ち、積極的に社会と関わっていこうと思った。

●「ニュースで聞くけど何やっているのだろう。」と思うことをたくさん聞けて良かった。外務省の仕事の中で、日本大使館や外務省が担う安否確認について関心が高まり、事件・事故の裏で活動されている話をリアルで聞けて大変勉強になった。

●海外の人と交流を深めることは日本の習慣や自分の常識を再確認し、相手の国の習慣も同時に理解できるということがとても印象に残った。

●外務省に勤務している人は最初から英語や外国語に精通していないという話を聞いて、人が挑戦するのに遅かったということはないのだということが分かった。

●外国の方との関わり方で、もちろん語学の力がないと会話ができないけれど、日本や自

分の知識を持って語ることができることも大切な力なのだと分かった。国際関係や海外と接する仕事でなくても、現代のグローバル社会でその力は有利に働くと感じた。

●たくさんの国に仕事に行っている人は、たくさん努力や、失敗をしていることがわかった。私もこんな人になりたいと思った。

●言語を習得する最大のコツはその言語をいかに使うかであるということが印象に残った。外交は自国の文化、伝統を用いて発信するなど、謙虚な姿勢かつしっかりと主張もすることが大切であると学んだ。

●外務省は条約の締結や、海外で起きた事故から日本人を守る取り組みなど、堅いイメージがあったが、日本文化を宣伝する役割も担っていることに驚いた。どの国の人にも寛容な心を持つ日本人の「おもてなしの心」をはじめとする優しさは日常生活でも大切だと思った。

●外交官の仕事は世界の未来を作っていく仕事でとても興味深いと思った。また、世界各国を回っていろいろな文化に触れ、人々とかかわることができるのは人生においてすごく貴重な経験だと思うし、そのような体験ができる外交官という仕事は素晴らしい仕事だと思った。

●講師がネパールにいた時の話からは、日本とは全く違う街並みや危険なことへの備えが必要であることが印象深かった。また、いろいろな経験をしていてその一つ一つの経験を繋げて、興味のあるものを行動に移してみるということがとても大切なことなのだと分かった。私は行動に移せないことが多いので、これからは興味のあることは積極的に行動に移せるように努力したい。

●海外での様々な活動に積極的に参加してきたという話を聞いて、そのような経験は将来、自分のつきたい職業にも活かすことができると分かった。私も自分のやってみたい事にどんどん挑戦して、将来への可能性を広げていきたい。

●高校時代から夢を見つけて実際に外務省として海外で活躍されているという話を聞いて、高校で学ぶことって将来にとっても役に立つんだなと思いました。私も将来海外でも活躍してみたいと思っているので、中條さんが仕事のことや世界の現状を詳しくお話してくださってとても参考になったし、思うことが沢山ありました。

●クイズを交えながら講演してくださり楽しむことができました。留学の際に必要な力として、私は学力や語学力にしか目がいてませんでした。日本に関しての知識も必要だと知り、今からでも身近な課題から国内情勢まで幅広く関心を持ち、積極的に社会と関わっていこうと思いました。

●「ニュースで聞くけど何やっているのだろう。」と思うことをたくさん聞いて良かったです。個人的に、日本大使館や外務省が担う安否確認について関心が高まりました。事件・事故の裏で活動されている話をリアルで聞いて大変勉強になりました。

●海外の人と交流を深めることは日本の習慣や自分の当たり前が再確認でき、相手の国

の習慣も同時に理解できるということがとても印象に残った。

●外務省に勤務している人は最初から英語や外国語に精通しているわけではなかったということを聞いて人が挑戦するのに遅かったということはないのだということがわかりました。

●外国の方との関わり方で、もちろん語学の力がないと会話ができないけれど、日本や自分の事を知って語ることができるのも大切な力なのだと分かった。外交関係、海外の方と接する仕事でなくても、現代のグローバル社会でその力は有利に働くと感じた。

●私は、今回の話を聞いて、たくさんの国に仕事に行っている人は、たくさん努力や、失敗をしていることがわかりました。私もこんな人になりたいと思いました。

●言語を習得する最大のコツはその言語をいかに使うかどうかが印象に残った。外交は自国の文化、伝統を用いて発信したり、謙虚な姿勢かつしっかりと主張もすることが大切であると学んだ。

●外務省は条約の締結や、海外で起きた事故から日本人を守る取り組みなど、堅いイメージがあったけれども日本文化を宣伝する役割も担っていることに驚いた。どの国の人にも寛容な心を持つ日本人の「おもてなしの心」をはじめとする優しさは日常生活でも大切だと思った。

●外交官の仕事は世界の未来を作っていく仕事でとても興味深いと思った。また、世界各国を回っていろいろな文化に触れ、人々とかかわることができるのは人生においてすごく貴重な経験だと思うし、そのような体験ができる外交官という仕事は素晴らしい仕事だと思った。

●ネパールにいたときの話を聞いたときに、日本とは全く違う街並みで危険なことがあることが印象深かったです。また、いろいろな経験をされていてその一つ一つの経験がつながっていて興味のあるものをやってみる、行動に移してみるということはとても大切なことなのだと分かりました。私は行動に移せないことが多いのでこれからは、興味のあることは積極的に行動に移せるようにしていきたいと思いました。

●海外の様々な活動に積極的に活動されてきたお話を聞いて、そういったキャリアを積むことで将来的に自分のつきたい職に活かすことができると知る事ができました。私も自分のやってみたい事にどんどん挑戦して、将来への可能性を広げていきたい。